

亀崎小学校改築だより No.3



躯体工事に入りました

新築棟は、杭・基礎工事が終わり、柱、壁、床などの基本構造をつくる躯体（くたい）工事に入りました。鉄筋（細い鉄の棒）を組み、板で型枠（コンクリートを流し込む仮設の枠）をつくり、コンクリートを打設して、型枠を外す作業を進めています。航空写真の手前のオレンジ色や水色の板が2階の床の型枠、その上に載っている黒っぽいものが床の鉄筋です。その奥の中央の白い部分はコンクリートの床ができて、2階の壁を作り始めています。

全面改修をしている3舎（北棟）では、天井内の配線や配管を敷設する作業を進めています。大きな足場が組み、建物の形が徐々に出来上がってきて、工事が進んでいることを実感できます。

引き続き、コンクリートミキサー車やダンプカーなどが通行します。搬入出時にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いします。



5月中旬に北西からドローンで撮影した写真です。上から見ると校舎の輪郭がよくわかります。以前は3棟だったものが2棟になり、オレンジの板のあたりの特別教室等が配置されるあたりは広がっています。クレーン車4基で複数の場所で作業を進めています。



3舎（北棟）内部の写真です。床や壁が整い、窓も設置され、教室の形が見えてきました。銀色の枠が間仕切の壁下地で、天井や間仕切を仕上げる前に、配管や配線の敷設をします。さて、ここは1階でしょうか、2階でしょうか。

